

産廃いわて

2017-11 平成29年11月6日発行

かわらばん

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会

TEL019-625-2201 FAX019-624-1920

URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



視察研修

10月13日(金)~14日(土)、埼玉県の㈱シタラ興産様を訪問しました。設楽竜也社長は全国に先駆けて人工知能(AI)ロボットを導入し、さまざまな種類の廃棄物を自動で分別する処理システムを実際の工場で運用しています。AIによる産廃処理は業界でも最先進事例ですが、省人化と分別の高度化により作業効率の向上を図り、慢性的な人手不足の解消につなげています。視察後は、世界遺産の富岡製糸場などを巡っていただき、楽しく交流することができました。



第21回会長杯ゴルフコンペ

10月18日(水)に第21回会長杯ゴルフコンペを盛岡南ゴルフ倶楽部(花巻市)で開催しました。

晴天に恵まれ、多数の参加をいただき、優勝に輝いたのは、中村建設㈱の佐藤 秋彦さんでした。開催に当たり多数の協賛賞品のご寄贈をいただきました。誠にありがとうございます。



暴力団追放功労者表彰

10月19日(木)の岩手県暴力団追放県民大会で、当協会が暴力団追放功労者表彰をいただきました。会員企業では、第一商事㈱、(有)関運興業、㈱東北ターボ工業が受賞されました。おめでとうございます。





BUNさん研修会盛況

10月31日～11月1日に、恒例の「優良事業者育成研修会～中上級コース～」を開催し、参加者170名の大盛況でした。BUN（長岡文明）先生から、無許可営業の落とし穴、建設廃棄物の違反事例、水銀規制など、経営者・管理者向けの実践的な指導をいただきました。来年の講義内容が楽しみです。



電子マニフェストセミナー

電子マニフェストは、①事務の効率化(入力が簡単、帳票保管や交付状況報告が不要)、②データの透明性(不適切な登録防止)、③法令遵守の支援(終了期限の予告、進捗管理表)等のメリットにより普及が進んでいます。自社やお客様(排出事業者)への導入をお考えの方はお問い合わせの上、奮ってご参加ください。

● JWNET 導入実務研修会

日時：平成30年1月17日(水)

14:00～16:00

場所：アイーナ812会議室

内容：システム・基本操作の説明、運用事例の紹介

定員：50名 参加費無料

申込方法：岩手県産業廃棄物協会ホームページ「研修会・講演会のお申込み」から

● 電子マニフェスト操作体験セミナー

日時：平成30年2月6日(火)

午前の部 10:00～12:00

午後の部 13:30～15:30

場所：アイーナ 805 会議室

内容：実際のシステム画面で基本操作を体験

定員：各部15名 参加費無料

申込方法：(公財)日本産業廃棄物処理振興センター JWNET のホームページから



再生資源利用認定製品募集

県では、一定の基準を満たすリサイクル製品を認定し、利用拡大を図る制度を実施しています。本年度第2回の募集が開始されました(詳細は県HP)。

1 応募先 岩手県環境生活部資源循環推進課

TEL 019-629-5367

FAX 019-629-5369

2 公募期間 10月25日～11月30日(金)

3 対象となる条件

- ・主として県内で生じた再生資源を利用しているもの
- ・環境への負荷の抑制や環境保全措置されているもの
- ・県内での販売実績又は販売予定があるもの



安全衛生の確保

協会では、安全衛生週間に合わせて毎年10月号で会員企業の取組状況をお伺いしています。来年度の目標や事業に反映させるための貴重な情報ですので、未回答の方はぜひ提出くださるようお願いいたします。

調査票は協会ホームページ「会員の方へ」から、ダウンロードできます。

また、いわてクリーンセンター(奥州市)の焼却炉解体工事が始まっています。構内の通行には十分気を付けてください(工期：9月～来年10月)。



事務局便り

【11月行事予定】

17日 産業廃棄物と環境を考える全国大会(高知)

【12月行事予定】

8日 理事会(盛岡市)

◆編集後記◆

紅葉も終わりに近づき、冬の気配を感じます。ここ最近、寒暖の差がございましたので、体調管理には十分ご注意ください。皆様にタイムリーな情報を提供できるように頑張ります。

今月の一口メモ 毎年11月は「エコドライブ推進月間」です。交通ルールを守って、快適で燃費の良い運転を目指しましょう。